



地震

地震① 大地震発生時の行動を確認し、安否確認方法を記入

○奈古谷地区の地震による危険

震度5強から震度6弱の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

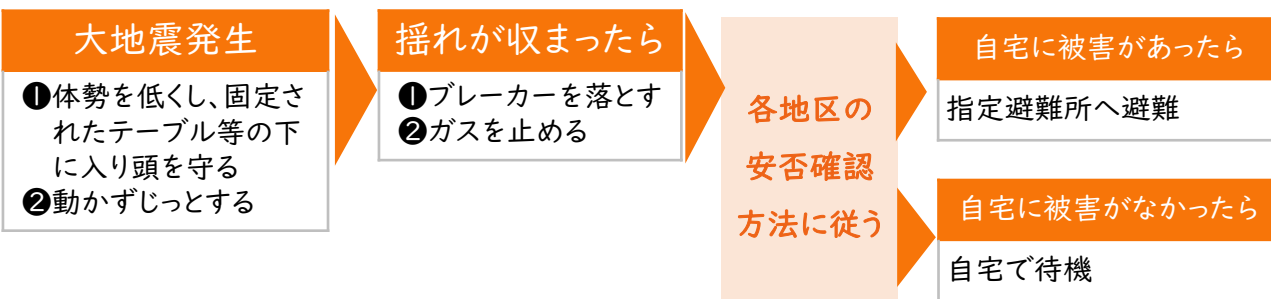
○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないうと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったたり、道路に段差が発生したりする可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

○大地震発生時の行動



ア 地区の安否確認方法を確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

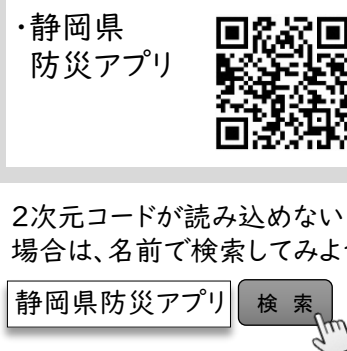
★奈古谷地区の安否確認方法 (各組の集合場所) に集まる

情報収集手段に関する紹介

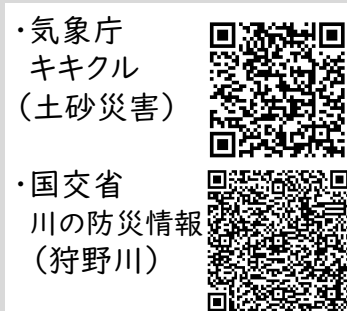
避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。



避難情報やハザードマップが確認できます。



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。



伊豆の国市 奈古谷地区 わたしの避難計画 作成ガイド

<目次>

はじめに 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

P1

大雨① ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

P2

大雨② 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

P3

地震① 大地震発生時の行動を確認し、安否確認方法を記入

P4

<見本>

はじめに 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

次のページに進もう→

土砂災害)